

常任委員会における審査の主な内容

総務委員会

長崎市条例等の一部を改正する条例を可決

今回の改正は、地方税法の一部が改正され、中小企業者の先端設備等に係る固定資産税の課税標準の特例措置が講じられたこと等に伴い、当該課税標準の特例割合等を定めたいのと、市たばこ税の税率が引き上げられたこと、加熱式たばこの課税方式が見直されたこと等に伴い、本市においても同様の措置を講じようとするものです。

委員会では、たばこ税率の引き上げによる今後の税収見込み、新たな制度である地域決定型地方税制特例措置に係る固定資産税・都市計画税の課税標準の特例措置に基づく民間事業者の施設整備の促進見込み、立地誘導促進施設協定に係る固定資産税の課税標準の特例措置を活用した具体例について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、一部委員から、個人住民税における基礎控除等の見直しについて、高所得者については、基礎控除をなくすべきという考えから今回の見直しには賛成できないなどの反対意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

教育厚生委員会

平成30年度長崎市一般会計補正予算第1号(教育厚生委員会所管部分)を可決

教育費において、学校給食の献立内容の充実や食物アレルギー対応、給食施設の老朽化等の課題解決のため、学校給食センターを建設するに当たり、建設予定地の土質調査やPFIアドバタイザリー委託等を行うための学校給食施設整備事業費が計上されました。

委員会では、学校給食センターに集約化することに伴い、地元業者からの食材の納入が制限されることに對する懸念、東部・中央部及び南部地区への学校給食センターの設置見直しについて質すなど、慎重に審査しました。

その結果、豊洋台への整備に関しては、対象校や地元業者に對して現時点で十分な説明がなく、理解が得られていないなどの反対意見が出されました。

一方、PTA、地元自治会の不安解消に努めるとともに、建設後の運用も含めて協議を継続してほしい、アレルギー対応や既存の地元業者に對する今後の発注のあり方等について、全体構想を持って進めてほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

環境経済委員会

財産の取得について(諏訪祭礼図屏風)を可決

本件は、長崎くんちに関する貴重な資料を保存・活用するため、諏訪祭礼図屏風を購入しようとするものです。

委員会では、購入金額の算定根拠と妥当性、資料鑑定を全国的に著名な専門家ではなく、市の資料取得委員会に依頼した経緯、屏風に描写されている人物に関する研究状況、今後の保存管理の考え方と活用策、文化財指定を目指す考えの有無について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、当該屏風は、長崎の伝統文化である長崎くんちに関する貴重な資料であることから、多くの観光客や市民が長崎くんちに對する理解を深めるとともに、屏風の価値が再評価されるよう展示・説明の仕方を検討してほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。



▲諏訪祭礼図屏風(右隻)

その結果、当該屏風は、長崎の伝統文化である長崎くんちに関する貴重な資料であることから、多くの観光客や市民が長崎くんちに對する理解を深めるとともに、屏風の価値が再評価されるよう展示・説明の仕方を検討してほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

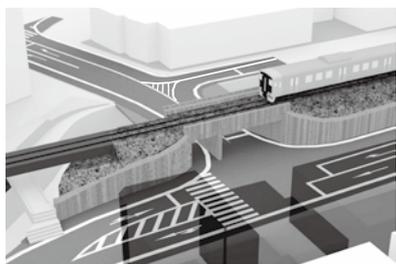
建設水道委員会

工事の施行協定の締結についてを可決

本件は、市道大橋町赤迫1号線道路改良事業において、JR長崎本線の下をくぐる道路を建設するために、既に締結している鉄道部分のI期工事に引き続き、周辺工事のII期工事の施行に伴い、九州旅客鉄道株式会社と協定を締結しようとするものです。

委員会では、審査に先立ち、工事予定地の現況を十分に把握するために現地調査を行いました。

その後の審査において、I期工事の施行時に発生した工期の変更や工法の見直しやII期工事において発生する可能性や、信号機の設置箇所の検討状況、市道三芳町若竹町線に右折帯や左折帯を



▲柳谷町部分の完成イメージ図

設けた場合の交通への影響について質すなど内容を検討した結果、異議なく原案を可決しました。